

Pittaly

Ver.4.0.0 以降

API 連携マニュアル

ユーザックシステム株式会社

2023/11/05 初版

1. 内容

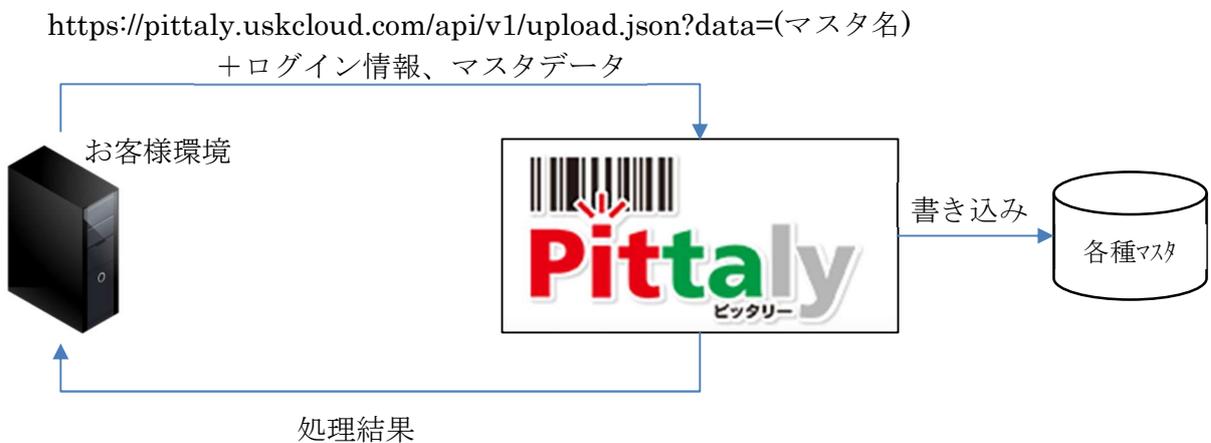
1. 概要	3
2. 各種マスタのアップロード.....	4
3. 実績データのダウンロード.....	10
4. API連携サンプルプログラム	13

1. 概要

従来の Pittaly では、各種マスタのアップロードや実績データのダウンロードは Pittaly クラウドサービスから行う必要がありました。API 連携が実装されたことで、基幹システム等のプログラムから Pittaly に各種マスタのアップロードや実績データのダウンロードができるようになりました。そのため、基幹システムと Pittaly で各種マスタや実績データの自動連携が可能です。

所定の URL に対し、ログイン情報等のパラメータを付与するだけで実現ができます。

(各種マスタのアップロード)



(実績データのダウンロード)



2. 各種マスタのアップロード

① 場所マスタ

URL	https://pittaly.uskcloud.com/api/v1/upload.json
メソッド	POST
パラメタ	data=offices
ボディ	<pre> { "email": (ログインに使用しているメールアドレス), "token": (ユーザ毎に使用するトークン※1), rows: [{ "cd": (場所コード), "name": (場所名), "delete_flag": (削除フラグ : オプション) }, { *を繰り返す }] } </pre>
レスポンス	<p>[正常終了]</p> <pre> { "count": (アップロード件数) } </pre>
	<p>[処理エラー]</p> <pre> { "error": (エラー毎のメッセージ) } </pre>

② 担当者マスタ

URL	https://pittaly.uskcloud.com/api/v1/upload.json
メソッド	POST
パラメタ	data=staffs
ボディ	<pre> { "email": (ログインに使用しているメールアドレス), "token": (ユーザ毎に使用するトークン), rows: [{ "cd": (担当者コード), "name": (担当者名), "office_cd": (場所コード), "delete_flag": (削除フラグ : オプション) }], *を繰り返し } </pre>
レスポンス	<p>[正常終了]</p> <pre> { "count": (アップロード件数) } </pre> <p>[処理エラー]</p> <pre> { "error": (エラー毎のメッセージ) } </pre>

③ 商品マスタ

URL	https://pittaly.uskcloud.com/api/v1/upload.json
メソッド	POST
パラメタ	data=items
ボディ	<pre> { "email": (ログインに使用しているメールアドレス), "token": (ユーザ毎に使用するトークン), rows: [{ "skucd": (商品コード), "jancd": (バーコード), "name": (商品名), "kind": (商品分類), "price": (単価), "carton": (入数) "delete_flag": (削除フラグ : オプション) }, { *を繰り返し }] } </pre>
レスポンス	<p>[正常終了]</p> <pre> { "count": (アップロード件数) } </pre>
	<p>[処理エラー]</p> <pre> { "error": (エラー毎のメッセージ) } </pre>

④ マイリストマスタ

URL	https://pittaly.uskcloud.com/api/v1/upload.json
メソッド	POST
パラメタ	data=mylists
ボディ	<pre> { "email": (ログインに使用しているメールアドレス), "token": (ユーザ毎に使用するトークン), rows: [{ "cd": (マイリストコード), "name": (マイリスト名), "skucd": (商品コード), "delete_flag": (削除フラグ : オプション) }], *を繰り返し } </pre>
レスポンス	<p>[正常終了]</p> <pre> { "count": (アップロード件数) } </pre>
	<p>[処理エラー]</p> <pre> { "error": (エラー毎のメッセージ) } </pre>

※1 トークンについて

トークンは、ユーザ毎に一意となるキーが発行されます。

トークンの値は、メニューの[ユーザ情報]から確認することができます。

この値は、Pittaly クラウドサービスでユーザにライセンス発行後、アプリでログインを行った後に生成されます。

項目名	値
APIトークン	ywsLK7spFEDSpAvznHPy

API の例) 場所マスタ

URL: <https://pittaly.uskcloud.com/api/v1/upload.json?data=offices>

ボディ:

```
{
  "email": ipn-dev@usknet.co.jp,
  "token": "ywsLK7spFEDSpAvznHPy",
  "rows": [
    {"cd": 1, "name": "東京事務所"},
    {"cd": 2, "name": "大阪事務所"}
  ]
}
```

※ 各項目の型や桁数は、Pittaly クラウドサービスの[参考資料]のページでご確認ください。

URL: <https://pittaly.uskcloud.com/specification>

(注意事項)

1回のアップロードで明細が 30,000 行を超える場合、API を実行したプログラムと Pittaly サーバの通信が途切れてしまうことがあります。処理自体は正しく行われている可能性がありますので、一定時間経過後マスタの一覧画面でアップロードができているかどうかご確認ください。

API を実行したプログラムで Pittaly サーバのレスポンスを正しく受け取りたい場合、削除フラグ(delete_flag)を付与し、10,000 行等少しずつアップロードを行って下さい。削除フラグを設定しない場合、マスタの入替となってしまうため最後にアップロードされたマスタしか書き込みがされません。

(1 回目)

```
{
  "email": ipn-dev@usknet.co.jp,
  "token": "ywsLK7spFEDSpAvznHPy",
  "rows": [
    {"cd": 1, "name": "東京事務所", "delete_flag": 0},
    {"cd": 2, "name": "大阪事務所", "delete_flag": 0},
    :
    {"cd": 1000, "name": "北海道事務所", "delete_flag": 0}
  ]
}
```

(2 回目)

```
{
  "email": ipn-dev@usknet.co.jp,
  "token": "ywsLK7spFEDSpAvznHPy",
  "rows": [
    {"cd": 1001, "name": "横浜事務所", "delete_flag": 0},
    {"cd": 1002, "name": "神戸事務所", "delete_flag": 0},
    :
    {"cd": 2000, "name": "沖縄事務所", "delete_flag": 0}
  ]
}
```

削除フラグ=0 : 追加 or 更新、=1 : 削除

3. 実績データのダウンロード

URL	https://pittaly.uskcloud.com/api/v1/download/search.json
メソッド	POST
パラメタ ※1	<p>from_result_date=(開始処理日時 : yyyyMMdd) to_result_date=(終了処理日時 : yyyyMMdd) from_jobno=(開始ジョブ No) to_jobno=(終了ジョブ No) from_categorycd=(開始データ区分コード) to_categorycd=(終了データ区分コード) from_officecd=(開始場所コード) to_officecd=(終了場所コード) from_staffcd=(開始担当者コード) to_staffcd=(終了担当者コード) export=(出力済フラグ : 0=未受信、1=受信済) include_uuid=(端末認証コード: 0=無し、1=有り) offset=(オフセット)※2</p>
ボディ	<pre>{ "email": (ログインに使用しているメールアドレス), "token": (ユーザ毎に使用するトークン) }</pre>
レスポンス	<p>[正常終了]</p> <pre>{ [{ "result_date": (処理日付), "category_cd": (データ区分コード), "category_name": (データ区分名), "office_cd": (場所コード), "office_name": (場所名), "staff_cd": (担当者コード), "staff_name": (担当者名), "jobno": (ジョブ No), ("uuid" : (端末認証コード),) "string1": (ヘッダ文字予備 1), }] }</pre> <p style="text-align: right;">} * 2</p>

	<pre> “string2”: (ヘッダ文字予備 2), “string3”: (ヘッダ文字予備 3), “string4”: (ヘッダ文字予備 4), “string5”: (ヘッダ文字予備 5), “decimal1”: (ヘッダ数字予備 1), “decimal2”: (ヘッダ数字予備 2), “decimal3”: (ヘッダ数字予備 3), “decimal4”: (ヘッダ数字予備 4), “decimal5”: (ヘッダ数字予備 5), “date1”: (ヘッダ日付予備 1), “date2”: (ヘッダ日付予備 2), “date3”: (ヘッダ日付予備 3), “date4”: (ヘッダ日付予備 4), “date5”: (ヘッダ日付予備 5), “bodies”: [{ “row”: (明細行番号), “result_time”: (処理時刻), “item_skucd”: (商品コード), “item_jancd”: (バーコード), “item_name”: (商品名), “item_kind”: (商品分類), “item_price”: (商品価格), “item_carton”: (商品入数), “quantity”: (商品数量), “string1”: (明細文字予備 1), “string2”: (明細文字予備 2), “string3”: (明細文字予備 3), “string4”: (明細文字予備 4), “string5”: (明細文字予備 5), “decimal1”: (明細数字予備 1), “decimal2”: (明細数字予備 2), “decimal3”: (明細数字予備 3), “decimal4”: (明細数字予備 4), </pre>	<p style="text-align: right;">* 2</p> <p style="text-align: center;">* 1</p>
--	---	--

	<pre> “decimal5”: (明細数字予備 5), “date1”: (明細日付予備 1), “date2”: (明細日付予備 2), “date3”: (明細日付予備 3), “date4”: (明細日付予備 4), “date5”: (明細日付予備 5) }, { * 1 を繰り返す }] }, { * 2 を繰り返す }] } </pre>
	<pre> [処理エラー] { “error”: (エラー毎のメッセージ) } </pre>

※1 パラメタについて

パラメタは全てオプションの項目となります。パラメタを指定しない場合、その項目の条件は全て対象となります。**export** を省略: 0(未受信)、**include_uuid** を省略:0(無し)と同様に扱われます。

※2 オフセットについて

実績データは、1回の実行でヘッダ 1000 行分しか受信ができません。ヘッダ 1000 行を超える実績データを受信する際、**offset** を 0 からカウントアップし、繰り返し受信を行って下さい。**offset=0**→1~1000 行目、**offset=1**→1001~2000、**offset=2**→2001~3000 行目、のように受信することができます。

また、**export=0**(未受信)の場合、オフセットは常に無効です。常に 1~1000 行目までしか受信ができませんが、未送信分の実績データ受信後、そのデータは **export=1**(受信済)となります。そのため、オフセットの設定がなくても、重複なくデータを取得できます。

4. API 連携サンプルプログラム

API 連携用のプログラムを実装しやすくなるよう、サンプルプログラム(VB スクリプト)をご用意いたしました。サンプルプログラムをカスタマイズして運用したり、基幹システム等でプログラムを作成する際の参考にしたりして下さい。

※サンプルプログラムは、Pittaly クラウドサービスの[参考資料]よりダウンロードして下さい。

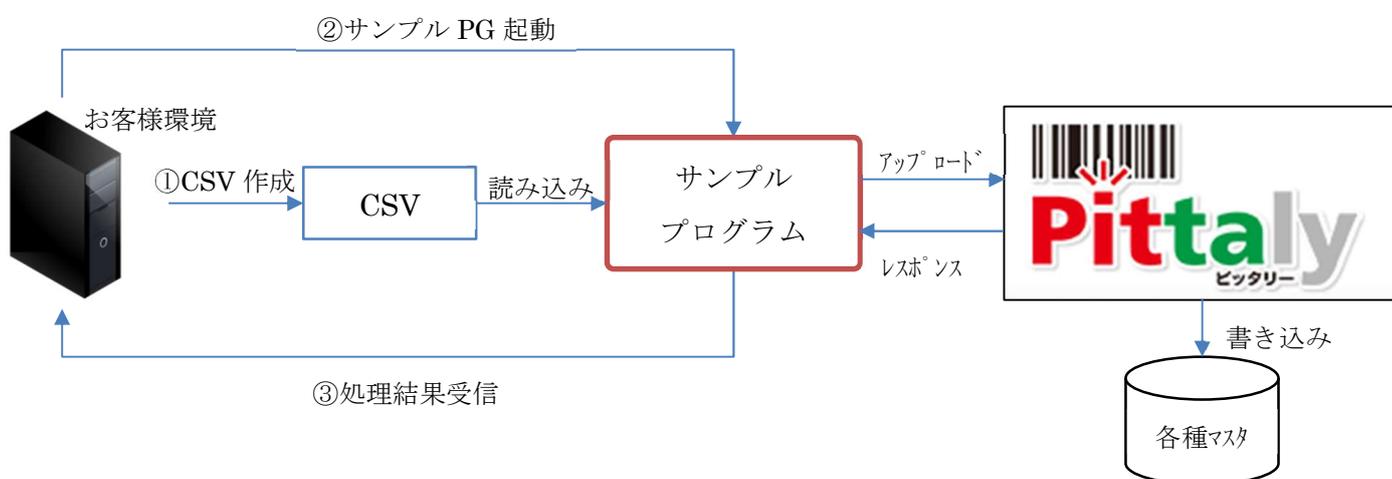
URL: <https://pittaly.uskcloud.com/specification>

※このサンプルプログラムは大量データの処理に適していません。データは1万件を上限として下さい。

[各種マスタアップロードのサンプルプログラム]

手動でアップロードする際と同様の CSV ファイルをご用意いただき、サンプルプログラムを起動するだけで、Pittaly に各種マスタをアップロードすることができます。

予めサンプルプログラムにログイン情報や CSV ファイルのパス等設定して下さい。



① pittaly_upload_master

upload_items.vbs: 商品マスタアップロードのサンプルプログラム

upload_mylists.vbs: マイリストマスタアップロードのサンプルプログラム

upload_offices.vbs: 場所マスタアップロードのサンプルプログラム

upload_staffs.vbs: 担当者マスタアップロードのサンプルプログラム

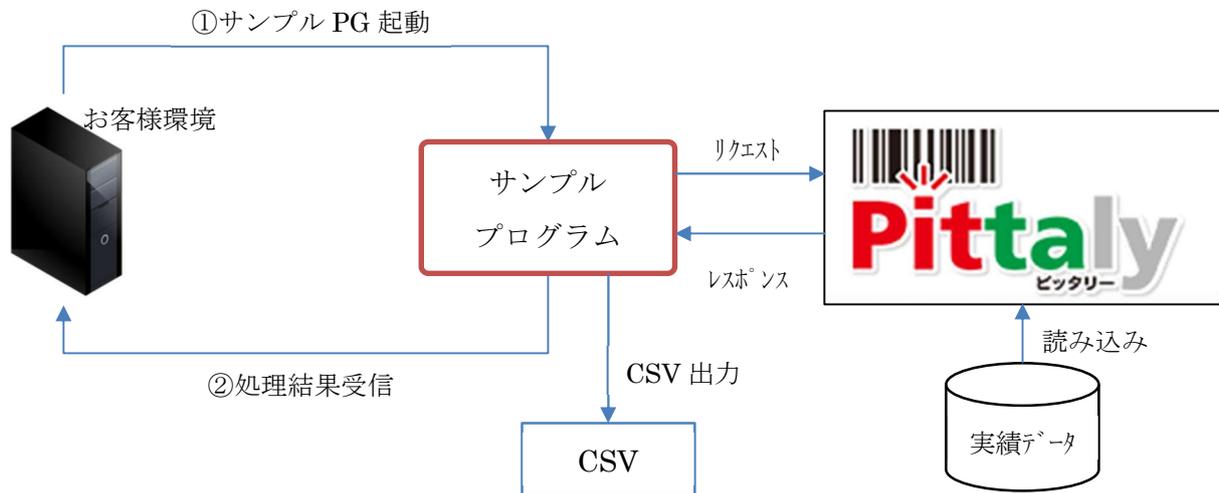
② pittaly_upload_all_master

upload_all_master.vbs: 全マスター一括アップロードのサンプルプログラム

[実績データダウンロードのサンプルプログラム]

サンプルプログラムを起動するだけで、実績データを CSV ファイルとして作成することができます。

予めサンプルプログラムにログイン情報や CSV ファイルのパス等設定してください。



api_download.vbs: 実績データダウンロードのサンプルプログラム